

# 避難先の考え方

自宅が安全な場合は、「在宅避難」が可能です。  
安全でない場合の避難先を決めて、  
個別避難計画に書いておきましょう。

葛飾区  
水害ハザードマップ  
解説編 [はこちら▶](#)



## <水害> ◆お住まいの場所による避難の考え方

自宅の階層	1階	2階以上
内水氾濫	避難（半日～1日）	在宅避難が可能
中川氾濫	避難（～1週間）	
荒川・江戸川氾濫	<b>広域避難を検討</b> ハザードマップ解説編 P.38 → 浸水しない地域や建物を確認	

## ◆水害の種類の特徴と対応

	特徴	避難先
<b>内水氾濫</b> ・短時間の大雨 ・マンホールからあふれる	・短時間で水があふれる ・区内のほぼ全域 ・半日～1日で水が引く ハザードマップ解説編 P.36	●高いところ（一時的） ・2階以上の建物（自宅含む） ・洪水緊急避難建物（小中学校等） ・一時滞在施設（地区センター等）
<b>中川氾濫</b> ・中川上流で氾濫	・24時間後に洪水が到達 ・西部地域・東部地域 ・3日～1週間は水が引かない ハザードマップ解説編 P.19	●高いところ ・2階以上で滞在ができる建物 （自宅、親戚・知人宅、ホテル、指定避難所（小中学校等）） ●浸水の恐れがない地域 ・葛飾区南部地域 ・区外 （親戚・知人宅、ホテルなど）
<b>荒川・江戸川氾濫</b> ・2つの川で氾濫 ・中川も危険	・1日前…広域避難指示発令 ・区内の全域が浸水 ・3日～2週間水が引かない。 ハザードマップ解説編 P38	●浸水の恐れがない地域・階層 ・親戚・知人宅、ホテルなど <b>原則、区外に広域避難</b>

## <震災>

●自宅が焼失・倒壊（損壊）し、生活できない ●近所で火災がある

（一時集合場所 →） 避難場所 → 指定避難所（小中学校等）

※指定避難所での生活が困難な方は、開設された「福祉避難所」に避難